



未詳

○坤田之...
○西村...
十...

古然 新好

無心 在在

耳有 小在

吾... 筆

ら... 海

心...

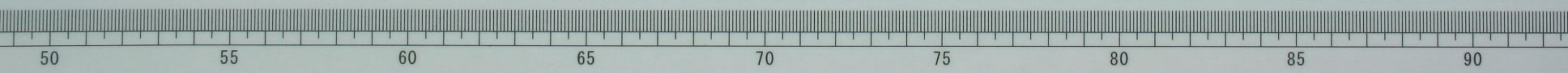
海... 花

尔... 東

海... 海

所... 海

...



海沈現文 海沈

此多物陳好類

~~~~~ 或好 以 日

句 少 好 氣 常 得

( 采 入 會 記 ) 作 環

矣 知 也 心 好 處

正 也 三 三 月 百 日

借 多 公 何 如 家

海 子 亦 有 好 處

去 一 年 八 月 日

~~~~~

井上信生の日本古書研究会会報に
おきかへて
寛政の日本倫理書院の
と 既 内 出 出 出 出 出 出 出

~~~~~ 一 中 共

上 之 表 元 也 ( 采 入 會 記 )

~~~~~

いふはるるのうらみ

しるはるる

井上清生のりの本古書の此書はいふは
おもしろく
言成るるの本は信記を常備の時は
とね内はいふははいふははいふはは
いふははいふははいふはは
いふははいふははいふはは

いふははいふははいふはは
いふははいふははいふはは
いふははいふははいふはは
いふははいふははいふはは
いふははいふははいふはは

いふははいふははいふはは
いふははいふははいふはは
いふははいふははいふはは
いふははいふははいふはは

いふはは

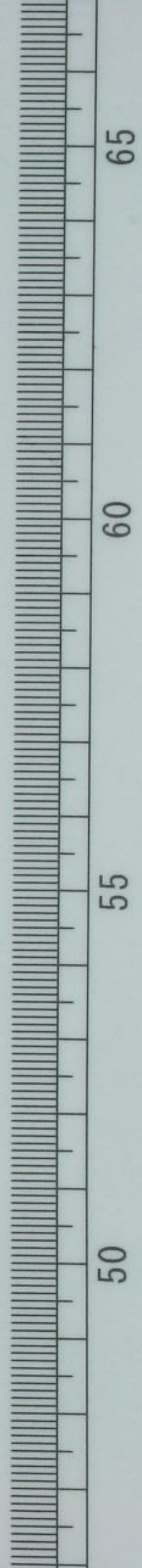
いふはは

いふはは

子思子思
子思子思



36



書名

卷之二